

令和7年度 結城南中学校区新設校に関する説明会報告書

1 説明会の実施概要

| 会場 | 実施日時 | 参加者数 |
|-------------|--------------------------|------|
| 絹川地区多目的集会施設 | 令和7年8月 9日(土) 10:00～11:00 | 49人 |
| 上山川就業改善センター | 令和7年8月 9日(土) 14:00～15:00 | 43人 |
| 市立公民館 | 令和7年8月 9日(土) 17:00～18:15 | 32人 |
| 山川文化会館 | 令和7年8月10日(日) 10:00～11:00 | 42人 |
| 江川地区多目的集会施設 | 令和7年8月10日(日) 14:00～15:15 | 43人 |
| 合計 (延べ人数) | | 209人 |

2 説明会における主な質疑応答のまとめ

| 質問・要望 | 回答 | 在住地区 |
|---|--|------|
| <p>①少子化に伴って児童数が減っており、10年先にはかなりの人数が減ってしまい、今計画している小学校の校舎がオーバースペックになってしまうと思うがどのように考えているか。5校ある学校のうち1校にまとめるのではなく、2校か3校に統合すると規模的にも、児童の生活の環境に関しても継続性があるのではないかとと思う。</p> | <p>令和10年度見込みで児童数が428人、普通学級が14、特別支援学級が6と想定している。教室のうちいくつかは、普通教室を間仕切りして少人数の教育を行う教室として活用できる計画としており、教育内容や環境に合わせた形での対応が可能である。また、中学生が新設小学校の余裕教室を使用することも可能だと考えている。5校の統合ではなく段階的に2校や3校での統合はどうかという提案については、結城市学校適正配置等検討委員会の中で議論がされており、段階的な統合では統合する方とされる方との感情的な部分でうまくいかないのではないかと議論があった。今回の統合は、5校が同じ立場で新しい場所で統合することに意義があるということで進んできた経緯がある。</p> <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p> | 絹川地区 |
| <p>②令和3年度くらいに施設の劣化度について調査されていると思う。そこで長寿命化が可能だというような調査内容になっていたが、なぜ今の状況に方向転換してしまったのか教えていただきたい。</p> | <p>既存の校舎の長寿命化については「学校施設個別施設計画」を策定し、長寿命化の方向性を示しているが、5校の長寿命化にはかなりの金額の試算が出ていた。新設校に関しては、1校に統合して結城南中学校と小中一貫教育を行っていくという方針を踏まえ、改修費用を新設校建設費用に振り</p> | 絹川地区 |

| | | |
|---|--|-------------|
| | <p>替えて検討している。 (学校教育課)</p> <p>結城南中学校区の人口減少に少しでも歯止めをかけられるように「区域指定」という制度を検討しており、南部地区に一般住宅を建てやすくする規制緩和を図るため県と協議し、令和10年4月の開校までに取り入れられるように新設小学校に併せて準備をしているところである。また、結城市で育った子どもたちが、結城に帰ってきやすい環境を作ろうということで、職場の確保、新しい工業用地の開発、返済不要型の奨学金制度など様々な政策によって若い世代が結城市の南部地区に住みやすい環境を作り、新設小学校を核とした魅力ある地域作りをしたいと考えている。想定以上の物価高騰があったが、令和10年4月開校に向けて子どもたちの未来を作るための事業を進めていきたいと考えている。 (市長)</p> | |
| <p>③校舎をリフォームする方が安いと思うので、山川小学校や他の小学校を使用する統合が良いのではないか。</p> | <p>新設校に必要な規模を、既存の1つの小学校にまとめるとなると、例えば山川小のグラウンドは広いので十分な面積が確保されるが、校舎に関してはクラス数が不足する試算となっており改修費に加えて教室の増築費等を加味するとかなりの費用が必要になる。また、他の地域から山川小学校に通う場合、住まいの地域によって距離的に差ができてしまう。距離を考慮するとやはり中心に近い結城南中学校の敷地内に新設校を作ったほうが良いのではないかと方向性を決めた経緯がある。 (学校教育課)</p> | <p>山川地区</p> |
| <p>④山川小学校の体育館の老朽化がひどく、雨漏りしているので避難所として利用する際を考えると怖い。豪雨のたびに水浸しなので修理をどこまでやっていただけるのか。体育館の利</p> | <p>山川小学校体育館の雨漏りについては、市でも承知しており早急に改修するため財政部局と予算の確保に向けて調整している。 (学校教育課)</p> | <p>山川地区</p> |

| | | |
|--|---|-------------|
| <p>用や小学校の利用について心配である。</p> | | |
| <p>⑤ 3月議会で新設校統合に関する予算が否決されたことに関してどのように考えているのか。市議会は市民の意見を反映する場であるので、それが市民の声なのではないかと思う。統合を進めて行きたい思いは分かるが、最初の段階から意見を出し合う場が少なかったのではないか。大きな事業だからこそ行政と学校と市民がしっかりと合意ができていないと、いざ学校運営をしていくときに子どもたちが困ってしまうと思うが、その点はどのように考えているのか。</p> | <p>市議会の審議に当たり、児童が少なくなっていくのに現在の新設校の形で良いのか、跡地をどうするのか、スクールバスはどうかなどの様々な不安がまだ解消されていないという指摘もあり、予算が認められなかった状況である。なかでも、校舎建設の費用がとて大きく、今後の市政運営に与える影響が懸念されることが最大の課題ではないかと考え、子どもたちには大変申し訳ないが体育館の建設を少し遅らせる決定に至った次第である。</p> <p>これまで合意形成の場が少なかった結果が予算の否決に結び付いた面もあると考えており、仮に9月議会で予算の承認をいただければ、ご意見を真摯に受け止め、できるだけ多くの方に開校までの時間を使って合意形成を図っていける機会を作っていきたいと考えている。 (学校教育課)</p> | <p>山川地区</p> |
| <p>⑥ 現在どこの地域も少子化の問題を抱えていて、近隣の八千代町では子育て世代専用のアパートを建てたり、オムツに給付を出したり、給食費や医療費を補助したりしている。新しく学校を建てることを地域の活性化の起爆剤としていきたいという話があったが、結城市は子育てに対する支援が少ないと思う。学校を建設することで新たな魅力を生み出すこともできると思うが、日々の生活や教育の中身を充実させていくことも一緒にやらなければならないのではないか。統合小学校の話が出る前に公立の保育所</p> | <p>最初の市長選挙のときに徹底子育て支援を掲げて、令和3年度からランドセルの支給事業も公約の中に入れていたし、学校再編による学力向上も公約の一つに入れていた。2年前の2期目の選挙では「健康、経済、教育」という3つの柱をしっかりとやっていこうということで皆様のご支持をいただいで当選させていただいた。この間、様々な問題について結城市全体を見ながら、北部市街地も3・4・18号線という都市計画道路を県と協力して、将来に向けた投資ということで進めている。北西部地区を始め下り松地区では、区画整理事業を実施しており人口減少が抑えられている。返済不要型の奨学金は、4年経って該当する人が一人出てきたという報告を受けている。いろいろな手を打ちながら、結城市で育った</p> | <p>山川地区</p> |

| | | |
|--|--|-------------|
| <p>をどうするかという話もあったかと思うが、新設小学校が建設される間に他の学校や保育所がボロボロになっていくことが予想される。結城市全体を見て先に予算をかけるべきことや、早急にやらなければいけないこともあるのではないかと。</p> | <p>子どもたちが結城市に戻ってこられるような環境作りに努めながら、人口減少を緩やかにできるように、この地域の持続可能性を高めていきたいと考えている。また、山川不動尊の東側に公園を作っており、山川地区の活性化の一つとして長年にわたっている事業だが途中で止める事なく継続してきた。また、上山川には結城廃寺跡があるが、文化施設を観光資源として活用しながら結城市にお金を落としてもらい、結城市の良さを知ってもらって住む人も増やしていきたい。あらゆる政策を活用して結城市の活力をつけていきたいと考えている。</p> <p style="text-align: right;">(市長)</p> | |
| <p>⑦新設校ができた後、既存の各小学校はその後どうする予定なのか聞かせてほしい。</p> | <p>跡地については、令和5年3月に策定した「結城南中学校区新設校基本構想・基本計画」の中で、基本的な考え方として「公共利用」、「地域利用」、「民間利用」の三つの柱で計画している。公共利用については、現在の学校を公共施設としてそのまま行政が管理していく。地域利用については、地域の方の集会所としての利用など、地域の方に還元できる施設として利用していく。民間利用については、民間企業等に払い下げをして活用していく。公共利用に関しては教育委員会だけでなく全庁的に調査を実施しており、体育館については避難所として指定されているので、行政が引き続き所管し管理した方がいいのではないかと意見もある。今後、各小学校について検証を行いながら計画を立てていきたいと考えている。校舎や体育館、グラウンドなどそれぞれの個別の利用についてどのような方向性が良いのか、専門家も含めた会議の中で方向性を定めていきたいと考えている。</p> <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p> | <p>山川地区</p> |

| | | |
|-------------------------------------|---|-------------|
| <p>⑧山川不動尊のところのあやめ園は、どのような公園なのか。</p> | <p>自然を活かしたビオトープということで、子どもたちが自然観察をしながら楽しめるような、生物多様性のある公園を作ろうということで進んでいる。公園を子どもたちにも開放しながら、芝生等もあるので山川まつりなどの様々なイベント等にも使えるように地元の人たちの使い勝手が良いようにできればと考えている。 (市長)</p> | <p>山川地区</p> |
|-------------------------------------|---|-------------|